

今週の見頃写真

11月14日編集

○紅葉情報

○小口川線祐延ダム周辺

小口川線祐延ダム周辺は10月7日現在で紅葉の見頃を迎え、ヤマウルシやカエデの紅葉が鮮やかです。



祐延ダム展望台より紅葉が始まった祐延ダムを眺望



紅葉が見頃となった祐延ダム周辺

○折立線折立登山口周辺

折立線折立登山口周辺は10月12日現在紅葉の見頃を迎えました。カエデの赤が引き立っています。



折立線より折立登山口の紅葉を眺望



色付き始めたミズナラのドングリ



折立線から紅葉に映える薬師岳方向を眺望



折立線薬師岳登山口付近の紅葉を眺望



折立訪問者の依頼で写真撮影中の主任指導員大井

○秋の恵、キノコ情報

広葉樹・針葉樹と樹種豊富な有峰、この季節、秋の恵・キノコが出ています。遊歩道巡回中、天然の食用キノコを求め、有峰の樹林帯に分け入っているキノコ狩りの一行にお会いすることがあります。お目当ての天然の食用キノコは、ハナイグチ、マイタケなどです。ハナイグチはカラマツ林の樹林下で見られます。これからの晩秋、ナメコの季節を迎えます。採取したキノコが食用キノコか、毒キノコか専門家による同定が必要と考えます。有峰森林文化村では、毎年、秋の有峰で、森の散策をしながら、キノコ採りやキノコの利用法などを学び、有峰の自然の豊かさを体感する「秋の恵の集い」を開催しています。今年は、講師に富山県立植物園友の会きこの部会の栗林義弘先生を招聘し、9月26日～27日に一泊二日で開催、採集したキノコの同定、キノコの利用法などについて解説戴きました。有峰に生えるキノコの一部を撮影しましたので紹介します。



ハナイグチ（イグチ科）食用
冷タ谷キャンプ場にて 10/12 撮影



ブナの切り株に生えたツキヨタケ（キシメジ科）**毒**
猪根平にて 10/13 撮影



ベニテングタケ（テングタケ科）**毒**
冷タ谷キャンプ場にて 10/12 撮影



ベニテングタケ（テングタケ科）**毒**
冷タ谷キャンプ場にて 10/12 撮影

冷タ谷キャンプ場にて 10/12 撮影

○ツキノワグマのフィールドサイン

・10月10日冷タ谷キャンプ場巡回の往路、西岸線の道路沿いでクマ棚を発見しました。クマ棚の下には、殻斗のついたミズナラの小枝やドングリ、食べ残しの外果皮が散乱していました。

10月13日大多和峠への巡回中、往路で脱糞されたばかりのクマのフンを発見しました。糞は灰褐色をしており、ドングリを捕食したときの脱糞と考えられます。



西岸線の道路沿いで道路にミズナラの小枝やドングリ、殻斗が散乱している様子



西岸線の道路沿いで発見したクマ棚



大多和峠巡回中に発見したクマの糞

○有峰産のコウモリ

猪根平のテニスコート管理棟のトイレの高さ 3m の天井で、逆さにぶら下り静止中のコウモリを発見し撮影しました。体長は 8 cm 程です。外に出ようとして常設の虫よけの網にぶつかった個体を偶然に撮影する機会を得ました。種・性別とも未同定です。



トイレの天井に逆さにぶら下り静止中のコウモリ



偶然撮影できたコウモリの個体（種未同定）

○ビジターセンター便り

○昆虫コーナーに有峰産大型蛾類標本を展示

ライトトラップに飛来した大型蛾類、ヤマユガ科、スズメガ科やヤガ科などの個体の一部を標本にして標本棚に展示してあります。閲覧下さい。灯火採集報告も展示しています。御覧下さい。



ヤガ科・スズメガ科の展翅標本を示す指導員霜鳥